

科目区分	専門教育科目	科目名	公衆衛生学		科目コード <sup>2)</sup>	17S350	担当者	草野 洋介			
対象学生	栄養士コース2年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	栄養士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
栄養士として必要な公衆衛生学の知識とスキルを涵養する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・創造断力	⑤ 実行力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	健康の概念と疾病予防について理解する。					○	○	◎	◎	◎	○
2.	生活習慣病の予防について理解する。					○	○	◎	◎	◎	○
3.	ライフステージや環境ごとの疾病予防を学ぶ。					○	○	◎	◎	◎	○
4.	保健医療制度について学ぶ。					○	○	◎	◎	◎	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（100%）					
穴埋め式のプリントを配布、板書を使用しながら行う。											
準備学修						課題等への対応					
教科書にはあらかじめ目を通しておくこと。（30分） プリントの復習を行うこと。（30分）						課題を与えたうえで合格するまで再試験を行います。					
授業計画											
第1回	衛生学・公衆衛生学序論、保健統計・疫学										
第2回	疾病予防と健康管理・主な疾病の予防（総論）										
第3回	主な疾病の予防（感染症）										
第4回	主な疾病の予防（心疾患、脳血管疾患）										
第5回	主な疾病の予防（糖尿病、脂質異常症、痛風、メタボリックシンドローム）										
第6回	主な疾病の予防（悪性新生物）										
第7回	主な疾病の予防（腎疾患、アレルギー疾患、不慮の事故）										
第8回	環境保健										
第9回	地域保健と保健行政										
第10回	母子保健										
第11回	学校保健										
第12回	産業保健										
第13回	老人保健・福祉										
第14回	精神保健										
第15回	国際医療保健、保健医療保険、福祉の制度と法規										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
シンプル衛生公衆衛生学 鈴木庄亮編 南江堂						栄養士には公衆衛生は必要不可欠な知識です。 しっかり学んでください。					